

校区コミュニティ合同視察研修に参加して (筑紫野市山口コミュニティ運営協議会の取り組み)



平成30年11月26日、筑紫野市山口コミュニティセンターに岡垣町地域づくり課と5校区の代表計26名(吉木校区5名)が参加して、研修会が開催されました。

はじめに山口コミュニティ運営協議会の役員紹介、会長あいさつに続いて、筑紫野市コミュニティ推進課よりコミュニティの概要について説明があり、地域の人口の

2,000~30,000人に応じたそれぞれ大、中、小の7つのコミュニティに分かれているそうです。

私たちが訪れた山口コミュニティ運営協議会は平成26年10月に設立され、本年5年目を迎えます。人口は5,407人、2,338世帯(H29年3月現在)吉木校区と世帯数は同じくらいで、高齢者問題が喫緊の課題となっているとのことでした。また、コミュニティの役割、地域の人材発掘、役員の担い手不足、子どもの減少、高齢者の交通手段、空き家対策など岡垣町と共通した多くの課題がありました。

こうした、課題が山積するなか、「自然も豊か 人も豊かに みんなでつくる笑顔コミュニティ山口」のスローガンのもと「人と人の絆」をキーワードに地域づくりを推進しているとのことをお話をいただき、私も新たな気持ちでガンバッテ行きたいと思います。

事務局長 中山 勝



(やまぐちコミ協だより)



〈第33号〉
平成31年3月22日
発行責任者
吉木校区コミュニティ
運営協議会
(中央公民館内)
会長 波田 幸正





2018/12/03



2018/12/03



2018/12/03

環境学習室で学びました

処理施設の見学

☆☆☆☆環境について学んできました、見てきました☆☆☆☆

環境部会 部会長 和田 敏子



2018/12/03

今年度は12月3日（月）大木町おおき循環センター「くるるん」へ10名が研修に参加しました。

生ごみを分別し、し尿、浄化槽汚泥を発酵させ、有機液肥を作り、田んぼや畑に散布し、この液肥で栽培した農産物を給食や家庭に供給する「循環型まちづくり」を学びました。

リユース(再利用)についても徹底した取組をしています。

農業関係の参加者から、大変興味深い質問も飛び交い、有意義な研修になったと思います。

また直売所や地産地消のレストランが隣接し、昼食は新鮮な野菜を使った料理を堪能しました。



ほたる川の清掃

12月9日（日）9時から小寒い中、川に繁茂した水草を取り堆積した土砂を取り除く等の作業を1時間ほど行いました。

2回目は2月3日（日）9時から川に溜まった落ち葉を取り除く作業を短時間で終えました。

両日とも、校長先生、校務員さん、環境部会運営委員10名が参加しました。

吉木小学校ヒオトープの清掃活動を行いました

吉木小学校の「地震・津波避難訓練」に参加しました

〈安全・安心部会 部会長 御領園 正〉



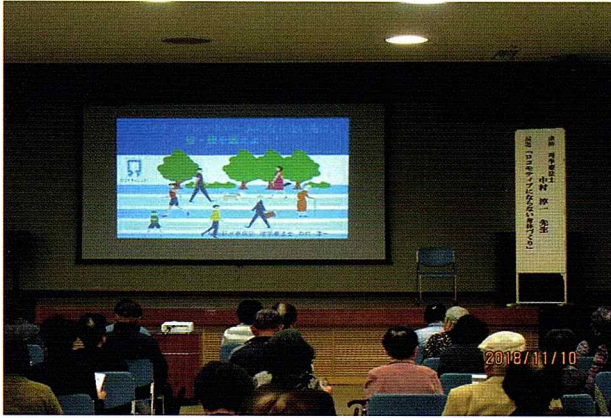
1月25日(金)吉木小学校で地震・津波避難訓練を行いました。地震発生の際、津波警報が発令され、一斉に全生徒は校外へ避難を開始し、避難場所まで一生懸命に走りました。訓練後、消防署員の講評や校長先生から「自分の命は自分で守る」など避難訓練の大切さのお話がありました。

校区コミュニティ安全・安心部会の皆さんも避難誘導や見守り支援を行いました。

ロコモティブにならない身体づくりを目指して!

平成30年11月10日(土)中央公民館で第2回健康づくり教室を行いました。

参加者は、77名。理学療法士 中村淳一先生に「ロコモティブにならない身体づくり」を教えていただきました。それは、簡単だけど「じんわりときつい」体操ですが、日常生活に少しとりいれるだけで、結構「筋トレ」になるとのことに実感しました。



第2回健康づくり教室

健康・福祉部
部会長 廣渡和子

健康づくり教室を開催しました

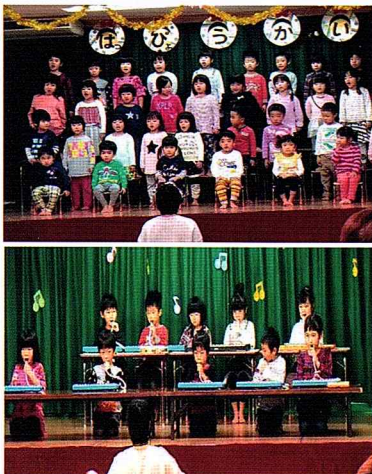
「脳卒中」、正しく知って予防や対処できるようにしましょう!

平成31年2月2日(土)中央公民館で第3回健康づくり教室を行いました。78名の方が参加し、新水巻病院脳神経外科部長 金茂也先生に「脳卒中について」の講演を行っていただきました。講師の先生への信頼度が高く、校区外からも数十名の参加者がありました。

会場から専門的な質問も相次ぎ、先生はとても丁寧に答えられました。終了後も質問があり関心の深さが伺われ、参加者は「分かりやすい説明で大変に役に立ついいお話でした。」と感想を述べていました。



第3回健康づくり教室



発表会リハーサル

11月27日、発表会リハーサルに参加しました。少し、はにかみながらも、お歌や合奏、劇に踊りと何役も見事に演じてくれました。



お散歩でちょっとひと休み

10月11日16日23日に保育所で、お散歩サポートを行いました。子供たちと一緒に、道々の自然や近所の方と触れ合いながら散策を楽しみました。

中部保育所サポート



公園通り中区自治会活動のご紹介

区長 善明 一敏

公園通り中区自治会は約240世帯で構成され、1年間を通じて住民同士の親睦を図りながら、地域環境保全や防災防犯の生活に密着した様々な活動を実施しています。毎回多くの会員の方々にご協力を頂きながら、次の様な活動を実施しています。

【体育・文化・教養等の活動】

◆ ウオーキング、軽スポーツ大会

◆ ふれあいサロン&昼食会

◆ 音楽鑑賞、お笑いものまねショー

【防災防犯・交通安全の活動】

◆ 防犯防火パトロール、消火訓練

◆ 地域交通調査

【地域衛生に関する活動】

◆ 地域清掃、廃品回収 (子ども会)

【福祉に関する活動】

◆ 敬老会、福祉関係団体への協力

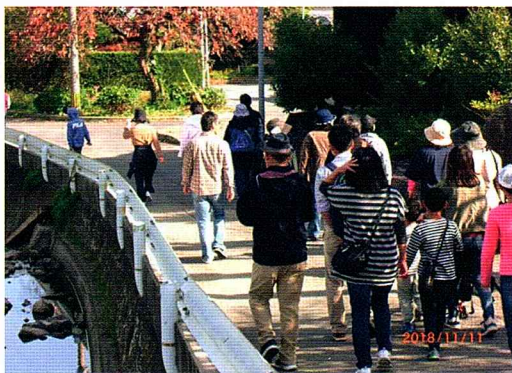
地域内には個人や家庭では解決できない問題や課題がありますが、それらを住民の連携や協力により、少しでも改善できるように努めていくことが必要です。

そのために自治会では、継続してこれらの活動を行い、会の親睦を深めていきたいと思えます。会員同士がコミュニケーションをとることで、日頃から協力し合える繋がり(絆)を作り、明るく安全で安心なより良いまちづくりを目指していきます。

公園通り中区 ふれあいサロン



11月11日、公園通り中区のふれあいサロンが、いこいの里、スパークおかがきで135人が参加して行われました。消火訓練、ウォーキングなど通して、住民同士の親睦を盛りました。
健康・福祉部会からお菓子の差し入れをしていただきました。



編集だより

「節目」というのは気持ち新たにしてくれるので、私としては味方につけたくなる考え方です。

例えば、1年で言えば、新年、新学期、季節、誕生日など。一生で言えば、娘は今年成人式を迎え、母は卒寿で、まもなく私は還暦です。

昨日と今日がその日を境に劇的に変わるわけではないけれど、気持ちが変わるような何か始められそうな元気も生まれ、祝福されるような気分にもなります。また、人生には、入学、卒業、就職、退職、結婚、出産などその日からたくさんの変化が始まる節目もあります。

まもなく平成が終わり、新たな時代が始まります。一つの節目ができ、また新しい時代へ繋がる。良い歩みをしていきたいものです。

(宮野)



編集委員

中山 勝 國武茂樹
善明 一敏 宮野雅子